

学校の教育目標：「自他を大切にし、共に伸びる児童の育成 ～元気・笑顔・成長～」

相良村立相良南小学校だより 校訓「やさしく かしく たくましく」



元気・笑顔・成長！南小

Ver 3.0

第1号 令和7年4月10日発行 発行者 校長 田口広治

児童数 167
PTA数 124

令和7年度 元気にスタートしました！

■令和7年度、児童167人と職員22人の合計189人でスタートしました。

就任式では5人の先生方を迎えました。子供たちのあいさつに驚いたことやたくさん声をかけてほしいなどの話をされました。お迎えのあいさつは、白石颯汰くんが力強い声でしました。着任された先生方も頼もしく感じられたことでしょう。また、始業式では、上田八紘くんがスピーチしました。6年生で頑張りたい4つのことを立派に発表しました。

■校長の話では、「イチロー選手」「トーマス・エジソン」を基に話をしました。

イチロー選手は、「4000本のヒットを打つには8000回以上は悔しい思いをしている」と言っています。では、「成功するために大事なことは何でしょうか」と問いました。子供たちは、「練習」「頑張ること」「失敗してもあきらめない」などと言います。ここでは、「失敗に向き合うこと」が大事だと話しました。また、イチロー選手は、プロ野球に入るとき期待されていない、メジャーリーグに入るときは通用しないと言われる状況でした。しかし、成功しました。再度、「大事なことは何でしょうか」と問いました。子供たちは、「あきらめない」「そんな声を気にしない」といった考えを出してくれます。私からは、「自分をだめと思わない」「可能性を信じる」ことの大切さを話しました。

次に、エジソンです。白熱電球を発明する時に、6000回も失敗して、ようやく成功しました。子供たちから、「あきらめない」「失敗してもくじけない」などの考えが出ます。私からは、「最後までやり抜くこと」の大切さを話しました。エジソンは、小学校時代、勉強が進まない、好きなことに夢中になる、学校に来なくていいと言われる子供でした。しかし、成功しました。「自分をだめと思わない」「可能性を信じる」ことの大切さを話しました。

子供たちに、失敗しても自分をだめと思わない、みんな可能性があると話をしました。

最後に、今年度の相良南小学校の目標を再確認しました。

「自他を大切にし、共に伸びる児童の育成 ～元気・笑顔・成長～」

目標の実現に向かって、この一年、みんなで頑張っていきたいと思います。



27人の新入生が入学しました！

■4月9日（水）、27人の新入生の入学式を行いました。緊張した様子で入場した子供たちですが、担任の米多康輔先生、佐伯忠典先生、大岩久美子先生から名前を呼ばれると、全員が「はいっ」と元気よく返事ができました。

校長式辞では、「学校は楽しいところ」となるように「笑顔でなかよしになってください」「元気に登校してください」「飛び出ししません」という話をしました。子供たちは、しっかりと話を聞く様子があり、嬉しく思いました。

また、式に参加した5、6年生も、素晴らしい態度、大きな歌声があり、頼もしく思いました。歓迎の言葉では6年生の川邊さりあさんが立派なあいさつをしてくれました。

一年生は不安なこともあると思いますが、学校生活に慣れていってほしいと思います。



職員一同、子供たちのために頑張ります！



今年度も学校だよりで、学校の情報を発信していきます。
学校HPもぜひご覧ください。↓



西敏宏 平川裕典 出野博子 槻木慶子 丸尾優依 富久直美 名島華子
教務・理科 5年1組 事務 支援員 支援員 四書 用務

酒井智美 松田佳穂 犬童麻美 林了子 木庭実里 那須富貴子 椎葉由佳里 磯田みな子
3年1組 4年1組 栄養・食育 支援員 2年1組 養護 支援員 業務支援員

大岩久美子 米多康輔 山本小津江 田口広治 別府美鳥 緒方幸代 佐伯忠典
せせらぎ1組 1年1組 教頭 校長 6年1組 せせらぎ2組 みどり学級